

事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間） 第1年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	仙台アスコン(株)		
事業所の名称	仙台中央アスコン共同企業体		
事業所の所在地	仙台市宮城野区扇町六丁目2-21		
主たる事業	石油製品・石炭製品製造業		
事業者の該当要件		条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	○	条例第15条第1項に該当する一般事業者	

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2022 年度	基準排出量	2,894.4 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	0.04062	
	目標年度	2025 年度	目標排出量	2,890.0 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	0.04	
			削減率	0.15 %	削減率	1.52 %	
			非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%	
温室効果ガスの排出状況	第 1 年度	2023 年度	排出量	2,967.6 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.03973	
			削減率	-2.53 %	削減率	2.19 %	
			非化石電気	0.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %	
	排出量等の増減理由	出荷量の増加に伴い排出量も増加していますが、機械稼働の効率化を図り軽油の使用量を削減し原単位の削減には成功した。					
	第 2 年度	2024 年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	排出原単位		
			削減率	%	削減率	%	
			非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%	
	排出量等の増減理由						
	第 3 年度	2025 年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	排出原単位		
			削減率	%	削減率	%	
			非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%	
	排出量等の増減理由						

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	100 %	目標年度	100 %
	第1年度	100 %	実施状況の説明等	重機等の機械の無用なアイドリングは避け必要に応じて稼働機械を選定し作業内容を効率化し重機等の使用燃料の削減に尽力した。
	第2年度	%	実施状況の説明等	
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	デマンド管理		実施済
	生産性管理		実施済
	外気冷房		実施済
	燃費性能の良い車両の計画的導入		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	廃棄物削減対策の実施	破砕プラントにてA S 廃材、C O 廃材を破砕・ふるい分けし、製品としてリサイクルしている。	実施済
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	施設の老朽化に伴いリサイクルユニットを高効率バーナーと新品ドライヤに入換え熱効率を改善した。	実施済
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	機械の老朽化と省エネ効果を期待し37 k wの大型コンプレッサを15 k wのコンプレッサ2機に交換し、自動発停させることにより常時使用する電力量の削減に成功した。	実施済
	ヒートアイランド対策の実施	場内にて定期的に散水を行い場内をウェットに保つようにしている。	実施済
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	場内施設の照明灯のL E D 化	実施済